



財界と2人3脚 大阪府を解体し関西州へ ムダな高速道路づくり、府庁舎のWTC移転

ちょっとまってよ
橋下知事

府庁舎のWTC移転

大阪市のWTCへの府庁移転を突然言い出した橋下知事。関西財界は、「WTCに大阪市がこようが大阪府がこようが結構」、来たら企業がかかえる「空地」を含めて動きだすと手前勝手なもくろみを立てています。

知事も、「空き地があるからチャンス」などと発言。府民からは「なぜWTCなのか」「たいへん不便になる」「災害時に大丈夫なのか」「府庁跡地が食い物にされないか」という声が続出。知事の言う「現庁舎を耐震改修するより安上がり」も根拠がありません。



WTCビル西隣の空き地



破たんしたWTC

大阪都市再生環状道路 大阪都心を周回するための新たな環状高速道路



「財政非常事態宣言」にもかかわらず、橋下知事は莫大な資金を要する高速道路の建設には異常に熱心。

採算がとれず巨額の事業費ゆえに大阪市も二の足を踏んでいる総事業費3500億円もの阪神高速淀川左岸線延伸部（大阪市北区豊崎―門真市）を、「採算がとれないから行政の仕事」と開き直っています。

橋下知事
採算が取れないからこそ
行政が果たす役割が

阪神高速淀川左岸線の延伸計画

総事業費3500億円

アメリカ発の金融危機が広がり、大企業による大量首切りがはじまっています。また、円高、原材料価格の高騰、物価高、銀行による「貸し渋り」「貸しはがし」など大阪の中小企業、府民の暮らしは大ピンチです。

日本共産党は、こんなときこそ、大阪府が、直接「中小企業の営業を守り、仕事を増やす」、府民の暮らしを守る「防波堤」の役割を果たすとともに、国に対策を求めるよう緊急要望をしました。



副知事に申し入れる党府議団=11月5日 府庁

円高・金融危機・原料高

府民・中小企業を守る 緊急対策を

日本共産党